

目標達成計画

作成日: 平成26年2月10日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議において、民生委員の参加がない。(参加の働きかけは行なった)	民生委員に働きかけを行ない、運営推進会議に参加してもらい、さらに地域との交流を深められるようにする。	平成26年4月の民生委員交代を機に、小宮地地区(グループホームしんわ所在地)の民生委員だけに参加の呼びかけをするのではなく、新和町全体に呼びかけを行ない、一人でも参加してもらえるようにする。(※平成26年4月からの運営推進会議参加を視野に入れる)	2ヶ月
2	11	「気づきカード」を活用し、多様な提案と工夫がなされることが期待される。	「入居者様の気持ち」を考慮し、小さなことでも「気づきカード」に記入していき、一つ一つ検討を重ね、改善を行なっていく。また、より多く「気づく」ということにも重点を置いて、危険予知トレーニング等も多く実施していきたい。	「気づきカード」をより多く記入してもらえるように、書式の見直しやすぐに記入できる場所に置いておくなどの工夫を行なう。また、危険予知トレーニングの実施については、3カ月に1度の割合で定期的実施していく。入居者様の視点に立った考え方については、定期的開催されるT式ケアネットワーク研修などを通じて、意識の統一を図っていく。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。